

モニタリング結果報告書（平成24年度下半期）

施設指定管理者	真鶴港 真鶴町
指定期間	H21. 4. 1. ～ H26. 3. 31
施設所管課	砂防海岸課（ 県西土木事務所小田原土木センター ）

1 今期の指定管理者の管理運営状況（2～10の結果を踏まえた判定）

B

<判定理由>

地場産業である石材業界、漁業者、ヨット係留者などとの調整を図りつつ、港湾利用者で構成する真鶴町みなとまちづくり協議会の開催により、港湾の有効な利用にかかるイベントを実施してきた。利用者数は、前年度同期比で7.8%増である。運営上問題ないことから、B判定とした。

- A：提案を上回る取組みを実施し、極めて良好な管理運営状況である。
- B：提案どおりに取組みを実施し、良好な管理運営状況である。
- C：提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、一部工夫が必要な面がある。
- D：提案どおりに取組みを実施していない。また、提案どおりに取組みを実施したが、管理運営状況については、抜本的な改善が必要である。

2 月例報告書によるモニタリングの概況

報告月	受理日	確認通知日	確認方法			指導等の有無	備考（指導事項等）
			月報確認	現場確認	電話確認		
10月	11月13日	11月27日	○	—	○	無	
11月	12月5日	12月21日	○	—	○	無	
12月	1月11日	1月31日	○	—	○	無	
1月	2月14日	3月18日	○	—	○	無	
2月	3月14日	3月26日	○	—	○	無	
3月	4月3日	5月10日	○	—	○	無	

3 指定管理者が提案した取組み等の実施状況

	提案内容	実施状況
1	真鶴港みなとまちづくり協議会を開催し、港湾利用者が意見交換することにより、港湾の有効な利用に係るイベントを開催等を企画する。	上半期の2回の協議会の開催による検討を経て、下半期、10月に商工まつりで、ヨットオーナーズクラブと連携しヨット体験乗船を実施した。また模擬店を出店して真鶴港一帯を賑わいの場として開放し、施設の有効利用を図った。

	提案内容	実施状況
2	事業者及び港湾一般利用者間の利用調整と利用促進並びにモニタリングの実施。	石材組合、漁業協同組合など異業種事業が混在する真鶴港の特性を踏まえ、調整をはかりつつ有効な港湾利用促進に努めた。 真鶴港みなとまちづくり協議会を通じて、港湾利用関係機関の意見把握に努め、適正な港湾管理に努めた。
3	提案内容の要旨を記載	実績又は今後の見込みを記載
4	提案内容の要旨を記載	実績又は今後の見込みを記載
5	提案内容の要旨を記載	実績又は今後の見込みを記載

4 収支状況

(単位：千円)

		収入額				支出額	収支差額
		指定管理料	利用料金	その他収入	収入合計		
募集時の積算額 (参考)		15,758			15,758	15,758	0
予算額	前年度	15,758	0	0	15,758	15,758	0
	上半期	7,936			7,936	7,936	0
	下半期	7,822			7,822	7,822	0
	今年度	15,758	0	0	15,758	15,758	0
	上半期	7,902			7,902	7,902	0
	下半期	7,856			7,856	7,856	0
下半期実績額	10月				0	1,180	▲ 1,180
	11月				0	1,203	▲ 1,203
	12月	4,333			4,333	2,100	2,233
	1月				0	1,098	▲ 1,098
	2月	3,523			3,523	1,103	2,420
	3月				0	1,250	▲ 1,250
	今年度 下半期合計	7,856	0	0	7,856	7,934	▲ 78
	前年度 下半期合計	7,822			7,822	7,880	▲ 58
	対前年度下半期比			③	0.4%	0.7%	
参考	今年度 上半期合計	7,902			7,902	7,862	40
	今年度 合計	15,758	0	0	15,758	15,796	▲ 38

注：千円未満を切捨てているため、合計は一致しない。

収支状況に関する確認等

確認項目	該当	理由等
① 年間予算額における収支差額が0でない	×	該当なし
② 今年度下半期合計欄の収支差額が、収入合計又は支出額のうち低い方の額の1割以上増減がある	×	該当なし
③ 収入額又は支出額が前年度下半期比で3割以上増減がある	×	該当なし
④ その他特記事項		

<参考>

本施設について県が支出した（する）計画修繕工事・各所営繕工事等に係る修繕費等
基本協定において、県が負担することとしている修繕費等：10万円以上

	金額（千円）	工事箇所・内容（金額）
上半期	0	
下半期	1,260	公共マリーナ・ 係留用アンカーチェーン取替工 9箇所（1,260千円）
合計	1,260	

今期に行った資本的な収入及び支出等の状況

	金額（千円）	内容
収入	0	
	0	
	0	
	0	
支出	0	
	0	
	0	
	0	
積立等	0（期首）	
	0（期末）	

- 1 収入：定期預金の取り崩し、借入れによる収入等
- 2 支出：車両の購入、施設の増改築、定期預金の積立て等
- 3 積立等：施設の増改築のための積立・借入れ、定期預金等

5 利用状況

	ヨット等出艇数	前年同期数	前年同期対比増減率
10月	255 艇	249 艇	2.4 %
11月	226 艇	232 艇	▲ 2.6 %
12月	146 艇	197 艇	▲ 25.9 %
1月	150 艇	139 艇	7.9 %
2月	59 艇	74 艇	▲ 20.3 %
3月	208 艇	164 艇	26.8 %

	目標数	ヨット等出艇数	前年同期数	目標対比増減率	前年同期対比増減率
今年度上半期計	1,350 艇	1,734 艇	1,522 艇	28.5 %	14.0 %
今年度下半期計	1,000 艇	1,044 艇	1,055 艇	4.4 %	▲ 1.1 %
今年度合計	2,350 艇	2,778 艇	2,577 艇	18.3 %	7.8 %

利用状況に関する確認等

確認項目	該当	理由及び対応策
① 今年度下半期の利用者数が前年同期比で1割以上増減	×	該当なし
② 今年度下半期の利用者数が目標利用者数を下回った	×	該当なし
③ その他特記事項		

6 苦情・要望等の状況

受付件数

下半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	アンケート	
上段：報告件数	0	0	0	0	0	0
下段：報告件数のうち所管課受付分	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)

(参考)

上半期報告件数	口頭		文書			合計
	対面	電話	手紙	電子メール	アンケート	
上段：報告件数	0	0	0	0	0	0
下段：報告件数のうち所管課受付分	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)

7 特筆すべき苦情・要望等及び対応状況

該当なし

分野	概要	対応状況
施設・設備		
職員対応		
事業内容		
その他		

8 事故や不祥事等の発生状況

該当なし

発生日	事故等の概要	指定管理者の対応状況	原因・問題点 (指定管理者の課題を含む)

9 随時モニタリングの実施状況

該当なし

実施日 (事故発生日)	経緯・調査内容	調査結果 (指定管理者の課題の有無等を含む)
()		
()		
()		

10 今期の実績を踏まえた評価、改善策等

<p>1 真鶴港みなとまちづくり協議会の活動を通じて、真鶴港利用者と良い意思疎通を図っており、運営にも反映されている。限られた経営資源のなかでの努力は評価できる。</p> <p>2 今後も「真鶴港の管理に関する基本協定」等の諸規定に基づき各種業務を、機動的かつ適正、効率的に処理できるよう指導を進めていく。</p>
